

### 1 感染状況

- 新規感染者数は、8月のピーク後、減少傾向だったが、**10月下旬以降、急激に増加（11/1に過去最多の565人）**。**10代以下の感染増加による家庭内・職場内の感染拡大とともに、高齢者施設、医療機関等での集団感染、学校の休校や学年・学級閉鎖が発生。**
- 全数届出見直し後の新規感染者数の推移（週累計）

10月					11月 ※11/24時点			
1週	2週	3週	4週	5週	1週	2週	3週	4週
942	896	1,041	1,261	2,011	2,540	2,505	2,512	1,305

### 管内の新規感染者数の推移 ※11/24時点



### 2 主な取組

#### 【7月～10月】

- 夏休み・お盆時期及び秋季に啓発ポスターを作成・配付 ① ③
- 本州等へ帰省した大学生に向けて、**無料検査**(抗原定性・PCR)を促す啓発ポスターを配付 ②
- 選果場などの事業所において、感染の拡がりがあったため、**局内各課から各事業者に向けて、体調に不安がある場合は出勤を控える呼びかけを実施**
- 管内市町村会議で、**全数届出の見直しに伴う感染者への支援の流れを説明、「陽性者健康サポートセンター」及び「陽性者登録センター」利用普及啓発の協力を依頼**

#### 【11月】

- **感染の急拡大に伴い、管内市町村長とオホーツク総合振興局長との連名で、基本的な感染防止行動の実践とワクチン接種をお願いするメッセージを发出 ④**
  - ・ 市町村、関係団体、大学、併せて教育局を通じて各学校へ配付
  - ・ 地域コミュニティ紙に保健所の取材記事及び広告を掲載（北見市・網走市等の約8万4千世帯に全戸配布）
- 医療機関等との意見交換を実施し、感染状況や今後の対策について共有
- 日本DMATによる高齢者施設に対する療養指導や重症化予防の助言等



#### オホーツク総合振興局と管内各市町村からのお知らせ ④ 感染拡大防止に向けたお願い

気温が下がり、屋内で過ごす時間が増える季節を迎え、オホーツク管内において、新型コロナウイルス感染症の日々の感染者数が過去最多を更新するなど、急激に感染が拡大しています。皆様におかれましては、改めて基本的な感染防止行動の徹底や、ワクチン接種を検討いただき、感染拡大の防止と社会経済活動との両立に向けて、ご理解・ご協力くださいますようお願い申し上げます。

#### 基本的な感染防止行動（3つの行動）の実践とワクチンの接種

日常生活	・ 三密回避、人との距離確保、手指消毒、マスク着用、工夫した換気(気流低下等を考慮)を徹底 ・ 高齢者や基礎疾患のある方、そうした方々と会う方の双方が基本的な感染防止行動を徹底
飲食	・ 短時間、深酒をせず、大声を出さず、会話の時はマスクを着用
検査	・ 無症状で感染に不安を感じるときは、ワクチン接種の有無にかかわらず自己検査 ・ 有症状で重症化リスクが高く、診察を希望する場合は、かかりつけ医または健康相談センター(24:0120-501-507)に連絡 ・ 有症状で重症化リスクが低く、自己検査を希望する場合は、陽性者登録センターに連絡 ※検査キットのお申し込みはWebでお願いします(電話によるお問い合わせ:0120-025-451)
ワクチン	・ 接種できる時期に応じ、早期のワクチン接種を検討

北見市長、網走市長、紋別市長、美瑛町長、津別町長、斜里町長、清里町長、小清水町長、網走町長、留辺町長、佐呂間町長、遠軽町長、清別町長、滝上町長、網走町長、西興部町長、雄勝町長、大空町長、北海道オホーツク総合振興局長 【令和4年11月2日】